Creative Enzymes®

リコンビナント二硫化物酸化還元酵素

Cat. No. NATE-0828

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	DsbAは、輸出タンパク質の二硫化結合の正しい形成に必要であるようです。DsbAは、免疫プロッティングの標準として有用です。このタンパク質は、二硫化結合の還元と交換、ならびに遊離チオール基の酸化を触媒します。これは、チオレドキシンスーパー家族の中で最も強力な酸化剤です。このチオ/二硫化物酸化還元酵素は、E. coliのペリプラズムにおける効率的な二硫化結合形成に必要です。
用途	ウエスタンブロット
別名	DsbA; チオール:ジスルフィド相互□換タンパク質 dsbA; ジスルフィド酸化還元酵素

製品情報

由来	E. coli
外□	無菌フィルター処理された白色の凍結乾燥粉末。
分子量	23,149 Da
純度	95.0%以上は、(a) RP-HPLCによる分析、(b) SDS-PAGEによる分析によって決定されます。
緩衝液	タンパク質は、50mMのリン酸ナトリウムバッファーと100mMの塩化ナトリウムを含む無菌溶液から凍結乾燥されました。

保管・発送情報

安定性	凍結乾燥されたDsbAは室温で3週間安定していますが、-18°C以下で乾燥した状態で保存する必要があります。再構成後のDsbAは4°Cで2□7日間保存し、将来の使用のためには-18°C以下で保存してください。長期保存のためにはキャリアタンパク質（0.1% HSAまたはBSA）を追加することを推□します。凍結-解凍サイクルを避けてください。